

光が丘・災害時支援ボランティア活動

令和元年 5月 18日（土） 水防訓練



令和元年の水防訓練が5月18日(土)、都立城北中央公園で行われました。

このところ、荒々しい天候が続いています。各地で短時間に大量の雨が降ったり、強風が荒れ狂ったり、また、長時間にわたって雨雲が停滞したり、尋常でない気象状況です。練馬区でも、短時間の大雨で水が出た地域がありました。区内の河川は改修が進み、また大雨に対処するための導水路が整備するなど対策が進んでいます。しかし、想定外のことが起こるのが災害ですので、油断できません。

今回の水防訓練は練馬区が中心になり、関係機関が連携して災害に対処する想定で多くの参加者により行われました。災害時ボランティアは地域のチカラとして、町会などの人たちと協力して防水堤を作る訓練を行いました。

川が溢れ、建物に押し寄せてくる水を防ぐために、プランターや段ボール箱に砂やビニル袋の水を重しとした堤を作り、それをシートで覆い、水をせき止めました。

集まつた人たちが効率的に作業を進めるには、声をかけあうことが大事です。ボランティアのユニフォームを着ていることで皆さんのが話を聞いてくれ、効率的に作業を進めることができました。

地域防災の力になるためには、日ごろの訓練の大変であることを実感した訓練でした。

